



# リサイクル・ブック・オフィス事業報告

## NPO法人たはら広場



# 目次

## 1 「リサイクル・ブック・オフィス(RBO)」って何？

- 1-1 RBO、大まかにいうと ..... p3
- 1-2 参考：分りやすい本の流れ図 ..... p4
- 1-3 参考：お店番ボランティアマニュアル ..... p4

## 2 リサイクル・ブック・オフィス(RBO)運営の実際

- 2-1 RBO運営の基本 ..... p5
- 2-2 田原市図書館の本の一生 ..... p5
- 2-3 販売について
  - A/RBOの場所を教える ..... p6
  - B/フリースペース・リサイクル本コーナーの場所と棚区分 ..... p6
  - C/タイムスケジュール・販売の説明 ..... p7
  - D/販売を始めましょう！(「開店」と「閉店」作業) ..... p7
- 2-4 RBO運営・日頃の準備作業 ..... p8

## 3 RBO 15年の歴史

- 3-1 RBO 始まりと理念 ..... p9
- 3-2 RBO 第1期(1997頃-2009) ..... p10
- 3-3 RBO 第2期(2010-2019) ..... p15

## 4 あらためて「RBO」って何？

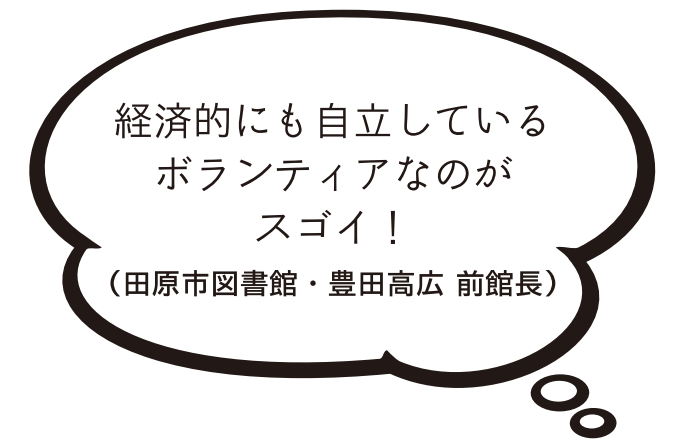
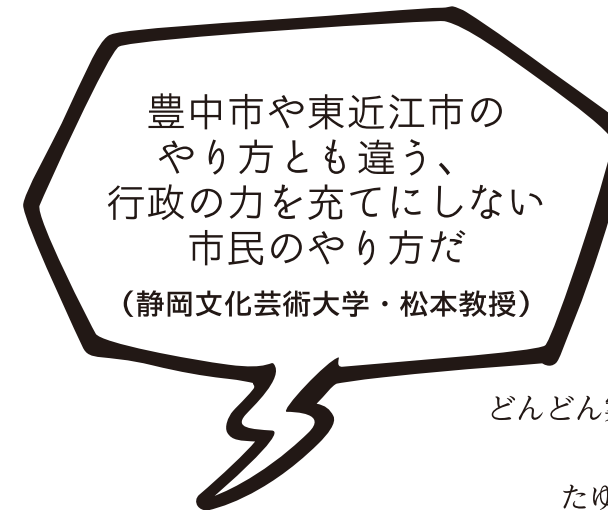
「源点回帰プロジェクト」、「田原市図書館の本の一生」企画 ..... p19

## 5 RBO 15年間の全事業 ..... p20

## 1 「リサイクル・ブック・オフィス(RBO)」って何？

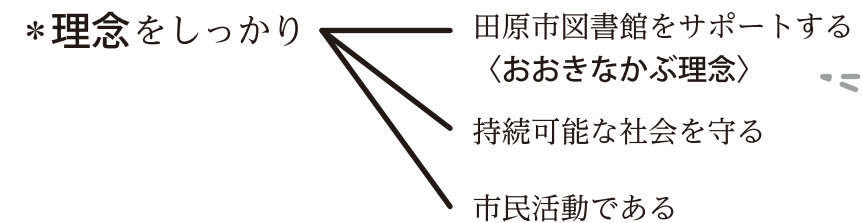
### 1-1 RBO、大まかにいうと

こんな評判です



どんどん案を出し合って、ムダが無くなってきて、  
だんだんこんなやり方に。  
たゆまぬ試行錯誤が生きて来ています。

RBOは、だんだんこうなってきました！

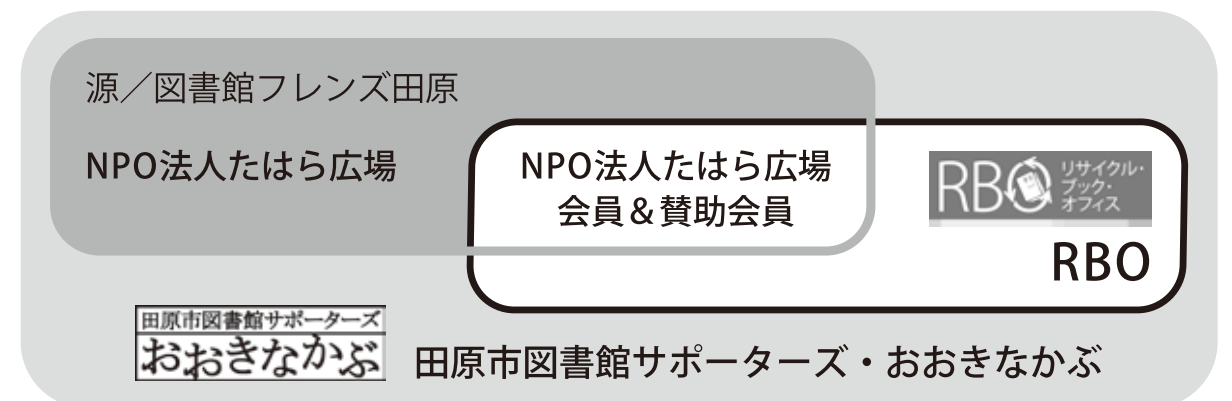


”いつでも、誰でも、  
時間がある時に、  
参加できる時間だけ”  
《かぶボランティア》

\*人と人とのつながりを、ゆるゆる守る

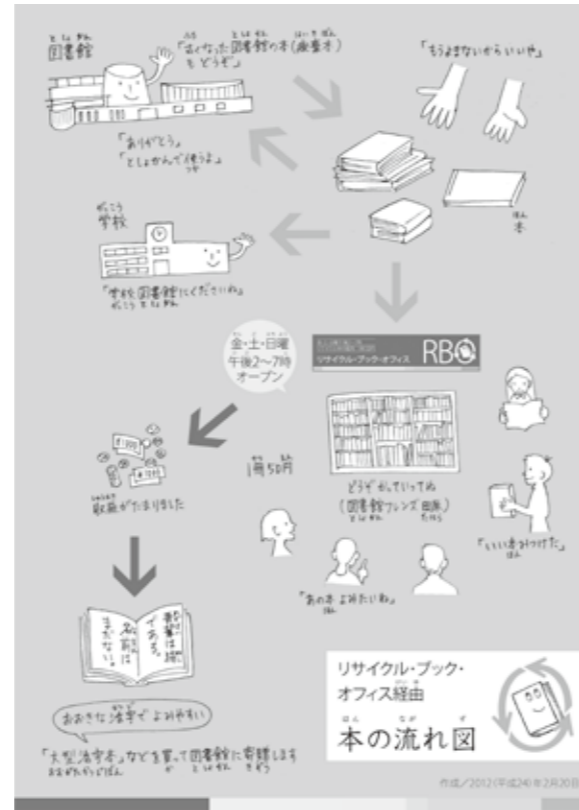
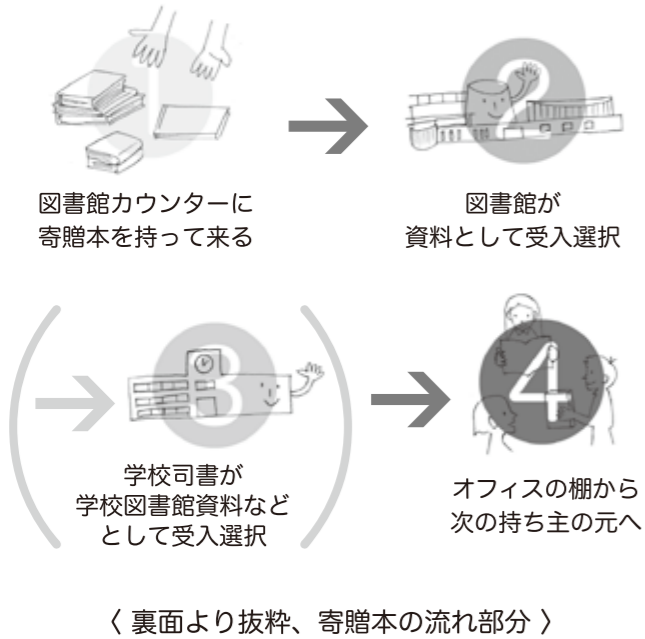
\* 「ゆるやかな市民活動」の実現に「大きく」貢献する

### RBOサポート体制(図解)



## 1-2 参考：分りやすい本の流れ図

田原市文化会館内フリースペースにて配布中。



## 2 リサイクル・ブック・オフィス (RBO) 運営の実際

### 2-1 RBO運営の基本 ～常に図書館と共に～

1. 図書館との必要十分なコミュニケーション (打合せ)
2. RBOメンバーズによるお店番ボランティアとの深い信頼 (忌憚のない活動の相互通信)
3. 実働に十分な体力
  - 〈その1〉年に一度のガレージセール準備と開催 (毎年7月末)
  - 〈その2〉毎月の本の整頓作業 (毎月第3金曜日 10:00 ~ 12:00)
  - 〈その3〉RBOお店番ボランティア (RBOオープン時は毎週金・土・日の午後1~6時)
    - 毎回5時間の開店時間を2コマに分けて、会計業務と開店又は閉店業務を行う
4. NPOによる年度末の活動会計報告 → 田原市教育委員会・図書館へ報告
5. NPO → 図書館大活字本等使途決め担当者へ、購入予算通知と大活字本等選定と購入依頼提出
6. 田原市図書館の誕生日会開催時に、大活字本等を寄贈

## 1-3 参考：お店番ボランティアマニュアル

同フリースペースにて、お店番ボランティア希望者に配布中。

**リサイクル・ブック・オフィス (RBO)**  
**当番の仕事 ~お当番の方へ・開店マニュアル~**

リサイクル・ブック・オフィス RBO ちょっとお礼付きボランティア  
〈以下 RBO 当番ボラと呼ぶ〉 2018(H30)/8/20 改

- ・RBO 当番ボラとは、RBO の開店と閉店、担当時間の接客と会計をしてくれる方を指す。
- ・RBO 開店時間内 (主に毎週金・土・日 13:00~18:00) が通常当番ボラの時間となる。
- ・1回のボラ時間を、(前半) 13:00~15:30 と (後半) 15:30~18:00 とする。
- ・時間内をお願いしている事。  
開店 (前半) と閉店 (後半) のマニュアルを見て作業をする  
会計についてはノート参照、結果報告を記帳する  
その他表の下部 (空きスペース) に伝達・連絡事項を記帳する
- ・その他、当番ボラ活動中に席を立つ事がある時は、その間の交代依頼可能な方に、責任を持って依頼してください。
- ・ノート記帳は当番担当者が行なう。
- ・イベント開催時には通常開店時間とは異なる場合があります。スケジュール変更などは事前に連絡します。
- ・当番の決め方は NPO 法人または広場スタッフが行ないます。
- ・さまざまなご意見やご質問は NPO スタッフが応じます。  
NPO 法人または広場 080-6955-2167

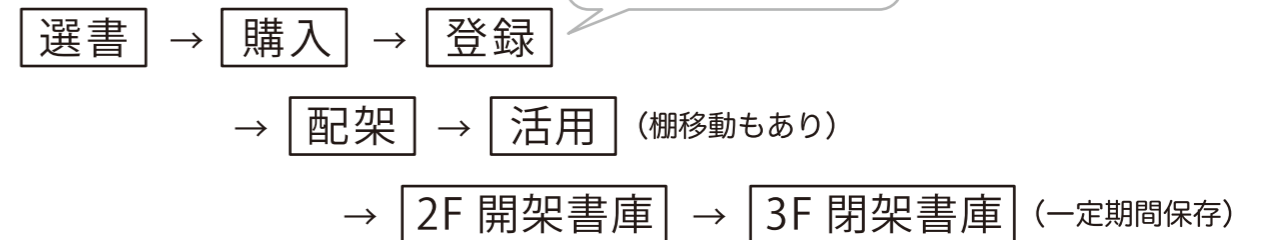
**お仕事の基本ばなし ~お当番の方へ~**  
**日常の仕事の流れ ~RBO 当番ボラの仕組みの根っこ~**

- ・寄贈資料の受領のルール説明  
A: 本・雑誌や CD 等個人からの寄贈資料を受領する窓口は 2 つ  
= 中央図書館メインカウンター (開館時) と RBO 店会計テーブルです (オフィス開店時間内) =  
B: 資料の流れは以下のとおり  
1) 受領後、機を見てスタッフが BM 書庫内の所定場所に移動  
2) 定期的に担当司書によるチェック⇒振り分け  
3) 館内利用資料 (装備後書架へ) 以外は RBO 棚へ移動⇒販売
- ・「チケットたはら」~イベントチケットの販売依頼に対応~  
(市内・近隣エリアで開催イベントチケットを手数料無料で扱い)  
—キャビネット No. 4 にてチケット預かり、販売する  
—販売期間などについては、ポスター掲示、ノートに明記
- ・さまざまなお客さま対応  
1) 「〇〇資料はありませんか?」問い合わせなど  
—基本は対応しなくても可 (個人に任せます)  
—「良く解るスタッフに連絡しておきます」とノート記帳も可  
・受付ノートを活用してください (他のお当番さんにも参考に)  
・基本的に置き置きなど特別扱いは当番の方の責任範囲内のみ (原則的に一部のお客さまへの機会均等を損なうので不可)

### 2-2 「田原市図書館の本の一生」(資料の流れ) 図書館資料の誕生と除籍まで



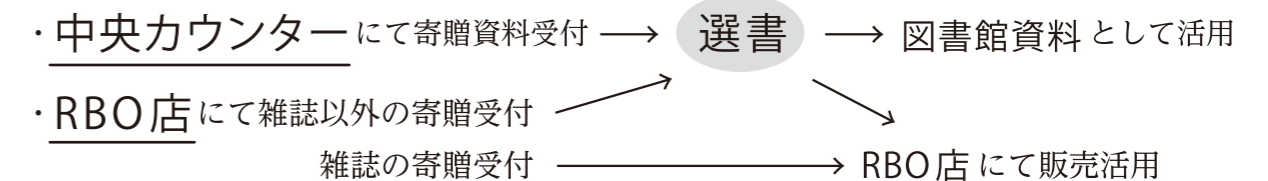
〈図書館購入資料の主な流れ〉



- ▶ 保存期間終了後、市内公共施設への有効利用
- ▶ 除籍資料として登録磁気を取り、除籍完了シールを張って除架作業が終了

〈図書館寄贈資料・活用の流れ〉

田原市中央図書館への寄贈資料受付対応



(\*RBO お店番ボランティアによる寄贈資料受け入れ対応はマニュアル参照)

## 2-3 販売について

### A/RBOの場所を教えてください

田原文化会館フリースペース内  
「リサイクル本コーナー」を使用する。  
ここでの販売活動名は  
「リサイクル・ブック・オフィス」。  
開店時のみの使用となり、閉店時は通常の  
フリースペースとして共用スペースとなる。



### B/フリースペース・リサイクル本コーナーの場所と棚区分

▶ 開店時に使用する固定施設は以下の5点

- ① フリースペース・リサイクル本コーナーのロールカーテン付備え付け棚
- ② 備え付け鍵付きキャビネット3個
- ③ 可動式棚（増減可能）
- ④ 3台のブックトラック（フリースペース内倉庫で収納）
- ⑤ フリースペース内ロッカー1番～4番

▶ RBO資料は、おおむね以下のような分け方をして展示している。

毎月の「RBO整頓日」に、展示一カ月経過と思われるものから、交換していく。

[可動式棚上] **雑誌** **外国語資料**

[壁面備え付け棚] **文学** **文庫本** **新書本** **旅行本** **パソコン本等**

[扉付きロッカー] **文学以外の本** **ティーンズや児童本**

[ブックトラック3台] **文学以外の本** **料理本**  
**マンガ** **手芸** **絵本や児童本**

[その他机の上] **英字新聞** **CDなど** **特種展示品**

- ・区分は資料のボリュームに合わせ、また解かりやすさを重視して変化がモットー。
- ・お互いに意見を出して変幻自在とする。
- ・展示の方法については、いつでもご意見や工夫を教えてください。  
「これって不便じゃない?」、「この方がやりやすい」、  
「買う方達にとってこの方が探しやすいのでは?」などの意見、お待ちしております!

### C/タイムスケジュール・販売の説明

▶ 通常販売 **販売期間** 毎週金・土・日 午後1時～6時

ボランティアお店番は1日5時間の営業時間を半分ずつ対応。

**当番時間・前半** 13:00～15:30

**当番時間・後半** 15:30～18:00

注意：台風等自然災害などにより文化会館が閉館する時は活動中止。  
年末年始の自主活動中止もあり、図書館カレンダーも要確認。

▶ イベント対応開店シフト 文化会館を使用してイベントを開催する時の対応。  
おおむね10:00～15:00で行われる事が多く、5時間の開店を早めて対応。

開催イベント名	おおよその開催期日
田原エコフェスタ	毎年7月末ごろ
図書館の誕生日会	毎年8月2日近辺の土曜日
田原市男女共同参画セミナー	毎年9月頃
田原市民まつり	毎年10月半ばごろ
福祉の集い（田原市社会福祉協議会）	毎年11月半ば
しみんのひろば	不定期

▷ 通常販売やイベント対応販売のどちらの場合も、当番ボランティアのシフト決めはNPO担当者が行う。会計まとめやお礼（図書券）担当もRBO規約に従って行う。

▷ キャビネット4番にあるステーションナリーやお茶も使用可能。

### D/販売を始めましょう！（「開店」と「閉店」作業）

—「開店マニュアル・お当番ボランティアの方へ」を参考に—

**開店** 前半のお当番ボランティアさん担当

- ① 文化会館受付にて倉庫のカギを受け取る
- ② 倉庫内のブックトラック3台をコーナーに運ぶ
- ③ ロッカー3番に保管してある金庫に収納のカギを持ってくる
- ④ 金庫のカギで可動式カーテンと4つのキャビネットを開ける
- ⑤ 手動カーテンを開けて、雑誌・CDや英字新聞を展示する

準備ができたなら倉庫の鍵を返却し、資料を整えて販売を行う。

**販売** 1点50円で販売、手帳に販売点数を記す

気がついた事や感想・質問など、あったら記入してください。



## 閉店 後半のお当番ボランティアさん担当

- ① 販売点数と金額を点検する、差異があったら点数増減で合わせる
- ② 倉庫内に収納するブックトラック3台を倉庫に運ぶ（鍵は開錠してある）
- ③ 金庫のカギで可動式カーテンと4つのキャビネットを閉める
- ④ 手動カーテンを閉めて、雑誌を収納する
- ⑤ ロッカー3番に金庫を戻す

収納が終わったらコーナーの電気を消して退席、お疲れさま！



## 2-4 RBO運営・日頃の準備作業

毎月のRBO整頓日 毎月第3金曜日の作業、10:00～12:00

集合：フリースペース RBOコーナー

作業内容：廃棄資料の結束

- ・RBOで販売している雑誌の毎月の交換
- ・ほぼ毎月、古い資料をジャンルを決めて廃棄する  
(市民館図書室からの依頼が有るものについては、持ちに来てもらう)

不定期な東日本大震災 2011/3/11 支援

寄贈資料が溜まったら活動開始

### 【陸前高田市ゆめプロジェクトへの協力】

寄贈された資料のうち販売可能なもの(\*ISBN付きのもの)については陸前高田市への寄贈を目的として箱詰め。

➡ チャリポンシステムにしたがってクロネコヤマト便で配達依頼する。

<\*ISBN=国際標準図書番号。1970より採用された世界共通で図書(書籍)を特定するための番号。>

## 3 RBO 15年の歴史

### 3-1 RBO 始まりと理念

#### 図書館におけるSDGs(持続可能な開発目標)実現方法

ヨーロッパ社会におけるSDGs(Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標)への取組みを東三河に紹介したのは、約20年以上前の愛知大学講座ではなかったかと思う。スウェーデン大使館に勤務のゲストが、北欧の国の廃棄物選別の啓発的取組みを伝えて、大きなインパクトを与えた。

同様の広がりには以降、全世界にも及んでいく。「人類文明の存続をめざして～フォスター・ブラウン自伝～」・「地球白書」のワールドウォッチ研究所、「世界フェアトレード機関(WFTO)」などの取組みや、ピープルツリー、フェアトレードカンパニー、無印良品の商品など

「図書館資料の行く末」について関心を持ったのは、こんな源があったの事であった。

1997年に発足した「図書館フレンズ田原」は、図書館が無かった田原町に「市民が求める図書館を！」と、図書館のあるべき姿を考え、先人の事例から「図書館資料の有効活用」に大きな関心を持った。田原市(前田原町)中央図書館の開館(2002年)時を機に始めたリサイクル・ブック・オフィス(以後RBO)事業は、この考えから生まれている。

では具体的に、ささやかな私たちの日々のRBO活動は、何をもたらしているのだろうか？RBO事業の運営は、これまで15年余、その時々々の取組みに参加する人たちによって多くの提案がなされてここまで来た。つまりRBO事業運営には工夫と提案が常に必要だったという事だ。

これからも環境問題をテーマに田原市が継続開催している「田原エコフェスタ」や、フェアトレード啓発活動の実施など、SDGsに関わる暮らし方を選択し、RBO事業を太らせていくというゴールを明確にしたい。

#### リサイクル・ブック・オフィス(RBO)事業とは

リサイクル・ブック・オフィス(RBO)事業とは、田原市の図書館除籍資料と寄贈資料の再利用システムのことである。

この事業は市民団体の図書館フレンズ田原が発案し、田原市(前田原町)教育委員会・図書館が認可した市民協働事業である。

田原市中央図書館(前田原町図書館)開館前の2001年から準備し、図書館開館(2002年8月2日)とともに活動を開始した。図書館フレンズのその活動は、開始一年後に、愛知県から認定された特定非営利活動法人たはら広場に、その運営のバトンを渡した。

図書館は活動の状況を常に見守り、毎年、年間の事業報告会をはじめ、必要に応じて話し合いを重ね、ボランティア運営を見守っている。